

MEDIAS N-04C

OS バージョンアップ手順書

～ Wi-Fi に接続してバージョンアップする ～

このたびは、MEDIAS N-04C(以下「N-04C」とします)をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございました。

N-04C の本体 OS を Android OS 2.2 から Android OS 2.3 にバージョンアップするための OS バージョンアップ手順をご説明いたします。

OS バージョンアップ実行前のご準備

Wi-Fi の利用について

N-04C 本体のみで OS バージョンアップを実行するには、Wi-Fi が利用できる環境が必要となります。Wi-Fi が利用できない場合は、パソコンを使用した OS バージョンアップの実行をお願いいたします。

低速な回線で OS バージョンアップを実施する場合は、ダウンロードが長時間になることがありますので、パソコンを利用した OS バージョンアップをおすすめします。

microSD カードの挿入について

OS バージョンアップの前に microSD カードを取り付けてください。microSD カードの空き容量は 500MB 以上確保してください。

本体電池残量について

OS バージョンアップは、N-04C 本体の電池残量が十分にある状態(フル充電)で実施してください。電池残量が少ない場合、OS バージョンアップに失敗することがあります。

端末内部のメモリ空き容量について

端末内部のメモリ空き容量が 40MB 以下の場合、OS バージョンアップに失敗することがあります。不要なアプリケーションを削除して、空き容量を増やしてください。

OS バージョンアップについてのご注意 (必ずお読みください)

OS バージョンアップ実行前のご注意

- OS バージョンアップはお客様の責任において実施してください。
- OS バージョンアップを行うと、Android OS 2.2 に戻すことはできません。
- OS バージョンアップのソフトウェアは N-04C 専用です。N-04C 以外では実施しないでください。
- Android OS 2.2 で動作しているアプリケーションの Android OS 2.3 上での動作は保証できません。アプリケーションの対応 OS などをご確認の上、OS バージョンアップを行ってください。
- OS バージョンアップは N-04C 本体データを残したまま行うことができますが、万が一のトラブルに備え、OS バージョンアップを実行する前に、N-04C 本体データのバックアップをおすすめいたします。本手順書には参考として代表的なデータのバックアップ/レストアについて記載していますが、この他大切なデータもバックアップしてください。重要な内容はメモを取るなどして保管くださるようお願いいたします。
- コンテンツなどによっては、著作権保護のためバックアップ/レストアができない場合があります。また、お客様のデータに関しては、当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

OS バージョンアップ実行中のご注意

- OS バージョンアップ中は、故障の原因になりますので、絶対に N-04C 本体の電源を切ったり、電池パックを外したりしないでください。
- OS バージョンアップ中は、電話の発着信を含めすべての機能がご利用になれません。
- OS バージョンアップ中は、他のアプリ(ワンセグ録画予約など)が起動しないように設定しておいてください。

OS バージョンアップ実行後のご注意

- OS バージョンアップ後、更新完了通知が自動的に NEC カシオモバイルコミュニケーションズ株式会社が運用するサーバへ送信されます。なお、NEC カシオモバイルコミュニケーションズ株式会社は送信された情報を OS バージョンアップ以外の目的には利用いたしません。また、お客様のご契約形態によっては、通信料が発生する場合があります。
- 画面が暗くなり、一切の操作ができなくなった場合、OS バージョンアップに失敗した可能性があります。お手数ですがドコモ指定の故障取扱窓口までご相談ください。
- OS バージョンアップ後は携帯電話の設定が一部初期化されます。OS バージョンアップ完了後、再度設定を行ってください。

1. ソフトウェアのバージョンを確認する

ホーム画面で「設定」「端末情報」「ファームウェアバージョン」

「端末情報」に「ファームウェアバージョン 2.3.3」と表示されていた場合、OSバージョンアップは完了していますので以降の手順を行う必要はありません。



2. microSD カードと端末内部のメモリ空き容量を確認する

ホーム画面で「設定」「SDカードと端末容量」

microSD カードは 500MB 以上、端末内部は 40MB 以上のメモリ空き容量が確保されていることを確認してください。

3. Wi-Fi をオンにして利用可能な状態にする

ホーム画面で「設定」「無線とネットワーク」

「Wi-Fi」にチェックを付け、「OK」をタップ

「Wi-Fi 設定」をタップ

Wi-Fi ネットワークを選択し、「接続」をタップ

Wi-Fi 機能の利用については『N-04C 取扱説明書』内にある「無線とネットワーク設定」-「Wi-Fi を設定する」をご確認ください。

低速な回線の場合はダウンロードに時間がかかることがあります。以下の手順で、Wi-Fi 通信が切断されないように設定してください。

で表示されている Wi-Fi 設定画面で「詳細設定」「Wi-Fi のスリープ設定」をタップ

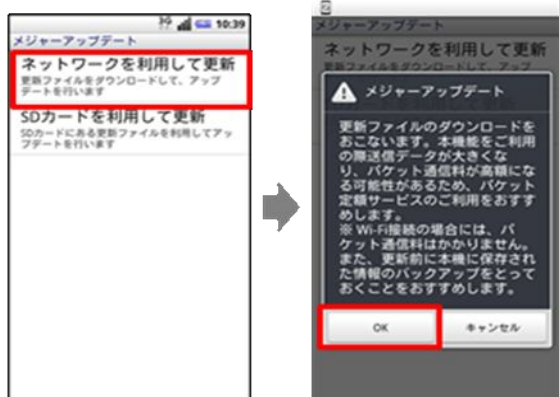
「スリープにしない」を選択

4. 更新ファイルをダウンロード、実行をする

ホーム画面で「設定」「端末情報」

「メジャーアップデート」「更新を開始する」をタップ

「ネットワークを利用して更新」「OK」をタップ



さらに「OK」をタップ。更新情報の取得を行います。



ファイルの確認後「OK」をタップ。更新ソフトウェアのダウンロードが開始されます。

更新ファイルが Wi-Fi 経由でダウンロードされ、microSD カード内に保存されます。

ダウンロードにかかる時間はお客様の環境により異なります。

ネットワークが混雑しているとダウンロードに失敗することがあります。時間をおいて、手順 から操作し直してください。



ダウンロード完了後、「OK」をタップ。再起動をします。



電源再起動後、バージョンアップがスタートします。

(所要時間: 約 16 分)



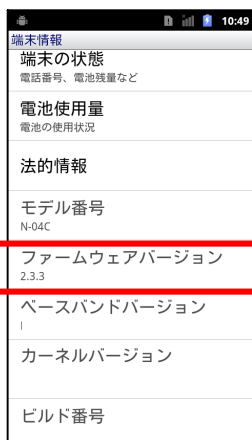
バージョンアップ終了後、電源が再起動しバージョンアップ完了となります。

6. OS がバージョンアップされたことを確認する

ホーム画面で [三] 「設定」 「端末情報」

ファームウェアバージョンが「2.3.3」に更新されたことを確認します

バージョンが異なっていた場合には、もう一度手順 4 に戻り、画面の指示に従って OS バージョンアップを実行し直してください。



Wi-Fi 経由でのバージョンアップの場合、OS バージョンアップ更新ファイルについては自動削除となります。

手順 3 にて、「Wi-Fi のスリープ設定」を変更した場合は、以下手順で元に戻します。

ホーム画面で [三] 「設定」 「無線とネットワーク」

「Wi-Fi」を OS バージョンアップ前の設定に戻す。

「Wi-Fi 設定」をタップ

☰ 「詳細設定」 「Wi-Fi のスリープ設定」をタップ

OS バージョンアップ前の設定に戻す。

以上でバージョンアップは終了となります。

参考

代表的なデータのバックアップ/レストアについて

連絡先データ、SMS、ブラウザのブックマーク、sp モードメール、ATOK の辞書データを microSD カードにバックアップ/レストアする手順をご説明いたします。

バックアップの手順については「N-04C 取扱説明書」内にある「データや設定のバックアップ」をご確認ください。

OS バージョンアップは N-04C 本体データを残したまま行うことができますが、

万が一のトラブルに備え、OS バージョンアップを実行する前に、N-04C 本体データのバックアップをおすすめいたします。

データのバックアップ

連絡先データ

☰ 「連絡先」 ☰ 「その他」 「インポート/エクスポート」 「SD カードにエクスポート」
「OK」

SMS

☰ 「メッセージ」 ☰ 「インポート/エクスポート」 「SD カードにエクスポート」 「OK」

ブラウザのブックマーク

ブックマーク一覧表示中に ☰ 「エクスポート」 「OK」

sp モードメール

- 受信メール、送信メール、未送信メールはフォルダごとにバックアップすることをおすすめします。

☰ 「sp モードメール」 「受信メール」、「送信メール」、「未送信メール」のいずれかをタップ
保存したいメールが入ったフォルダをタップ

「未送信メール」を保存する場合は、タップ不要です。

☰ 「ページ内全選択」をタップ

複数のページがある場合は、ページごとに保存してください。

「SD へコピー」 「eml(バックアップ用)」 「上へ」をタップ

保存先フォルダをタップ

「コピー」 「OK」

ATOK の辞書データ

ATOK 用ユーザー辞書に登録がない場合、バックアップの手順は必要ありません。

☰ 「ATOK」 「ツール」 「辞書ユーティリティ」

☰ 「一覧出力」

「場所」に保存するフォルダを、「名前」に保存するファイル名を指定 「OK」 「実行」

データのレストア

連絡先データ

☰ 「連絡先」 ☰ 「その他」 「インポート/エクスポート」 「SD カードからインポート」

アカウントは docomo アカウントで登録されます。

端末に追加でアカウントを設定している場合、アカウントの選択画面が表示されますので、登録先アカウントを選択してください。

ファイルが 2 件以上ある場合は、インポートするファイルを選択します。 「OK」

SMS

☰ 「メッセージ」 ☰ 「インポート/エクスポート」 「SD カードからインポート」

ファイルが 2 件以上ある場合は、インポートするファイルを選択します。 「OK」

ブラウザのブックマーク

ブックマーカー一覧表示中に ☰ 「インポート」

ファイルが 2 件以上ある場合は、インポートするファイルを選択します。 「OK」

sp モードメール

☰ 「sp モードメール」 ☰ 「取り込み」をタップ

取り込み先をタップ

受信メール、送信メールは「インポート」に復元されます。 未送信メールは「未送信 BOX」に復元されます。

「上へ」をタップ

復元したいデータが入っているフォルダをタップ

☰ 「全選択」 「取り込み」 「OK」

ATOK の辞書データ

ATOK 用ユーザー辞書のバックアップがない場合、レストアの手順は必要ありません。

☰ 「ATOK」 「ツール」 「辞書ユーティリティ」

☰ 「一括登録」

「場所」にバックアップ時に保存したファイルを指定 「OK」 「登録」

本紙に記載されている社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。本紙では、®マーク、TM マークを省略して記載しています。

本紙では「microSDHC™ メモリーカード」および「microSD™ メモリーカード」の名称を「microSD カード」と省略しています。

2011年9月 第1版 販売元:株式会社 NTTドコモ 製造元:NECカシオモバイルコミュニケーションズ株式会社